

校訓
自律 勤労 敬愛

教育方針

高い専門性を背景に、自ら課題を発見し、他者と協働しながら問題解決を図る生徒を育成します。

地域になくはない高校としての責任を自覚し、四つの学科の専門性を生かしながら、生徒の多様な進路を実現します。

基本目標

生徒達が修明で学んで良かったと満足し、保護者が修明に我が子を託して良かったと思う学校、職員が修明で仕事をして良かったと思う学校づくりに取り組みます。

4 Sをキーワードに

本校は、平成21年に棚倉高等学校と東白川農商高等学校の統合により誕生し、創立15年目を迎えました。

文理科（1クラス）・農業に関する学科（3クラス）・商業に関する学科（1クラス）の三つの大学科を有します。

以下の4 Sをキーワードに、目標に向かって諦めずに努力し、主体的な学びと活動を通して自己の価値を高め、社会に貢献できる人材を育成します。

校長 鈴木 憲治

Specialty
(スペシャリティ)

専門性の深化

- 丁寧な指導と個別対応により、専門性を深化する基盤となる基礎学力の定着を推進します。
- 他学科の科目を学ぶ総合選択制を取り入れ、より広い専門性を身に付けさせます。
- 実験実習等の実践的な活動を推進するとともに、外部講師等を積極的に活用します。

Solution
(ソリューション)

最適解の探求

- 生徒が自ら考え実行する場を設定し、生き生きと学び、未来を自らの手で切り拓く生徒を育成します。
- 正解が一つではない課題を自分の責任と能力で解決する力を身に付けさせます。
- 自分の良さに気付き、将来を見通して自主的・主体的に進路決定できるよう早期から進路意識の啓発に努めます。

修明高校

4 S

Service
(サービス)

地域への貢献

- 地域との連携を深め、教育活動全体を通してキャリア教育を推進します。
- 地域の資源を学びのフィールドとして活用し、地域理解と地域の課題解決に主体的に取り組む力を身に付けさせます。
- 自らの参加により地域に貢献できる力を身に付けさせます。

Socialization
(ソーシャライゼーション)

共生への視点

- 生徒会活動や部活動、クラブ活動、ボランティア活動の活性化を図ります。
- 様々な体験活動や学校行事等を通して自己肯定感や他者への理解を深め、自分と仲間を大切にする生徒を育成します。
- 生徒が自主的に判断、行動し積極的に自己を生かすことができるよう、生徒指導の充実に努めます。